



はちまん青年経営者会

報告

10月例会 地引あみ体験

10月16日、澄み渡った秋晴れの中、10月例会「地引あみ体験」を宮ヶ浜にて開催しました。

今年は八幡小学校の児童を招待し、50名が参加されました。琵琶湖の生き物に触れたり、魚や漁法について知る機会を作りたいとの思いで、去年に続いて開催しました。

琵琶湖の伝統的な漁法である地引網を通して、琵琶湖にどのような魚が生息しているのかを学び、魚に触れることで命を感じることが出来る体験です。

漁師さんの準備完了の合図とともに先頭で音頭をとるメンバーの「よいしょ」の掛け声で子どもたちと一斉に網を引きました。浜に上がった網の中には小さな魚がたくさんおり、子どもたちは大喜びで捕まえていました。自分たちがとった魚に興奮している子どもたちの表情は、素晴らしいものがありました。



ただ、昨年度（7月開催）とは違い、時期的に小さな魚が多く、ほとんどがブラックバスやブルーギルなどの外来種であったことに驚きました。終了後は、琵琶湖産シジミ汁を参加者に振舞いました。

これからも、地域貢献はもちろん、近江八幡ならではの体験を子どもたちと一緒にできるようにメンバー全員で取り組んでいきます。

11月例会 スポーツレクリエーション

11月22日「レクリエーション例会」を近江八幡運動公園 体育館で開催し、多くのメンバーが参加しました。

今月の例会は、「ビッグボールバレー」です。キンボールという自分の胸くらいまである非常に大きなボールを使い、バレーボールというチームプレーと、ビッグボールを使うことでみんなが気軽に楽しめる球技です。大きな球のため、勢いは非常にゆっくりでラリーが続きます。チームで声をかけあってボールを拾い、スパイクもなくラリーの応酬ですが、右・左へ振り分けることで右往左往です。1点の勝負に一喜一憂し、チーム全体でその喜びや悔しさを共有できる素晴らしい競技でした。

戦績は各チームとも2勝2敗という非常に接戦となり、得点差で順位が決まりました。接戦の勝負が、とても盛り上がるきっかけにもなりました。優勝は「企画チーム」、準優勝は「外部交流チーム」、残念ながら最下位は



「広報チーム」でした。

気軽に参加でき、チームの連帯を生み出す競技であり、優勝商品や大人の全力疾走などの罰ゲームを設け、みんながしっかり競技へ打ち込める企画で、メンバー同士の交流が図れたと思います。例会で生まれたチームワークを大事にして、青経会としてこれからも頑張っていきます。



はちまん青年経営者会 新入会員様 (2022.8~2022.11)

株式会社Only Product 中野 彩華 氏

新規会員募集中!
TEL:0748-33-4141

地域の若手経営者が経営者としての資質を醸成し、あわせて地域の振興・発展に向けた活動を行っています。

